

2023年6月27日

2023年度学修行動・成果アンケートについて（2年生）

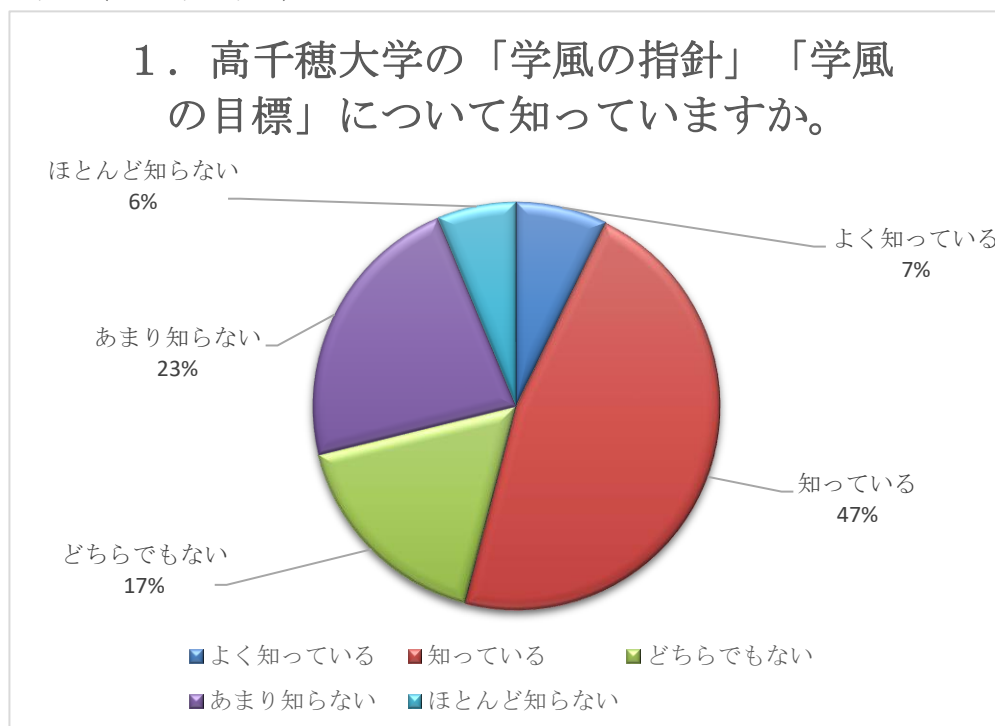
学長室
教務委員会

高千穂大学では、大学での学びが重視される状況を踏まえ、学長室・教務委員会の共同事業として学修行動・学修成果に関するアンケート調査を実施いたしました。この調査は、2022年度より実施しているものです。

2022年度に入学した2年生は2023年度も同時期となる5月中旬から5月下旬にかけて実施いたしました。Googleフォームを用いたオンラインで調査を行い、2年生からは111名からの回答を得ました。

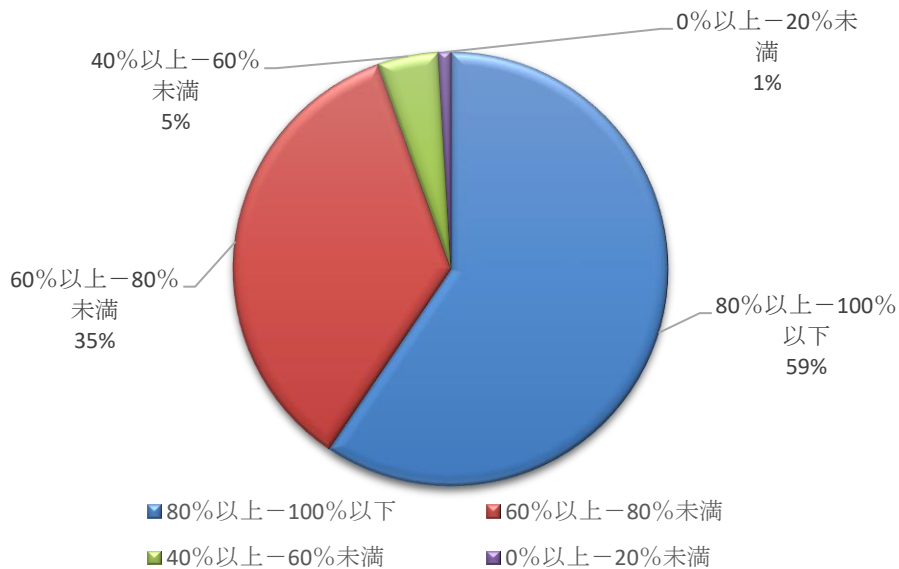
本アンケートは大学の学風の指針、目標についての理解、学修行動（出席状況、取り組み）、教養・専門知識、スタディスキル、社会人基礎力について問うております。それぞれの結果については以下の通りです。

2年生（2022年入学生）

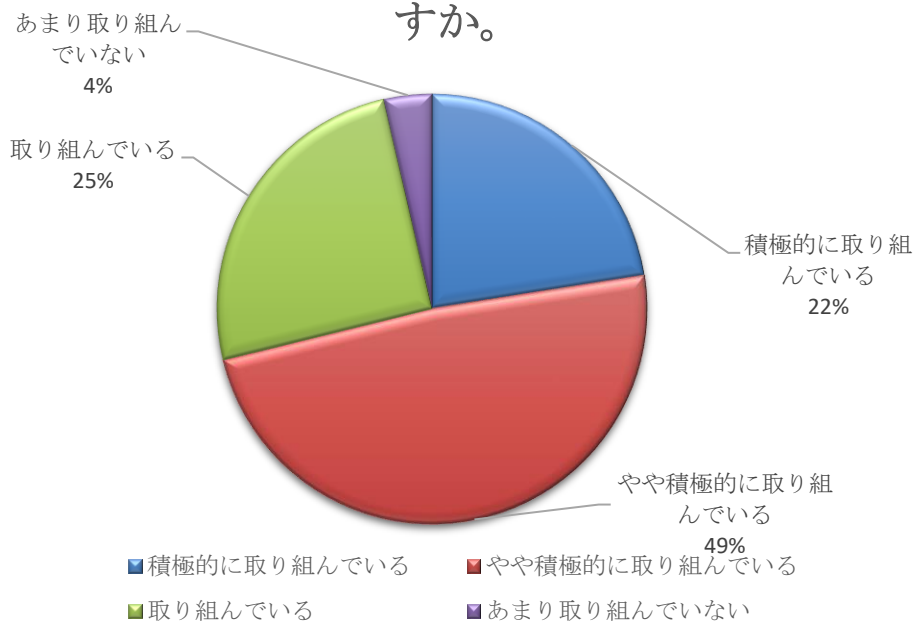


コメント：2022年度と比べると「知っている」学生の割合が増えている。引き続き、各種媒体を通じて、教育理念の浸透を図る必要がある。

2. 授業に出席している割合はどのくらいですか。

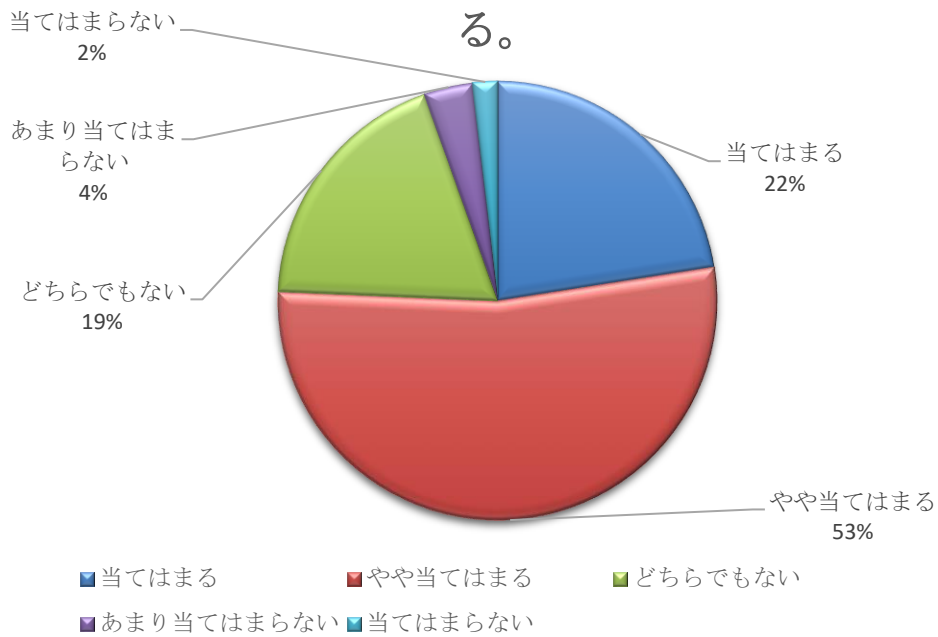


3. 授業に対して積極的に取り組んでいますか。

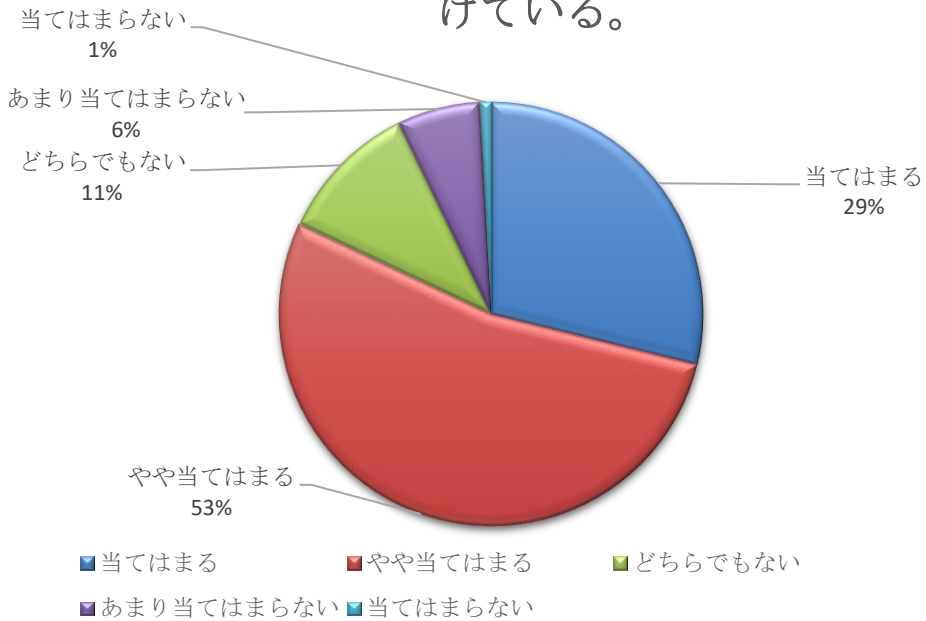


コメント：授業への出席及び取り組みについては、大きな変化がない所になると思われる。2年生になり専門ゼミに入るようになり、授業での学びだけではなく、予習・復習、サブゼミでの学びが取り組まれていることが推察される。

4. 幅広い知識や教養を身につけている。

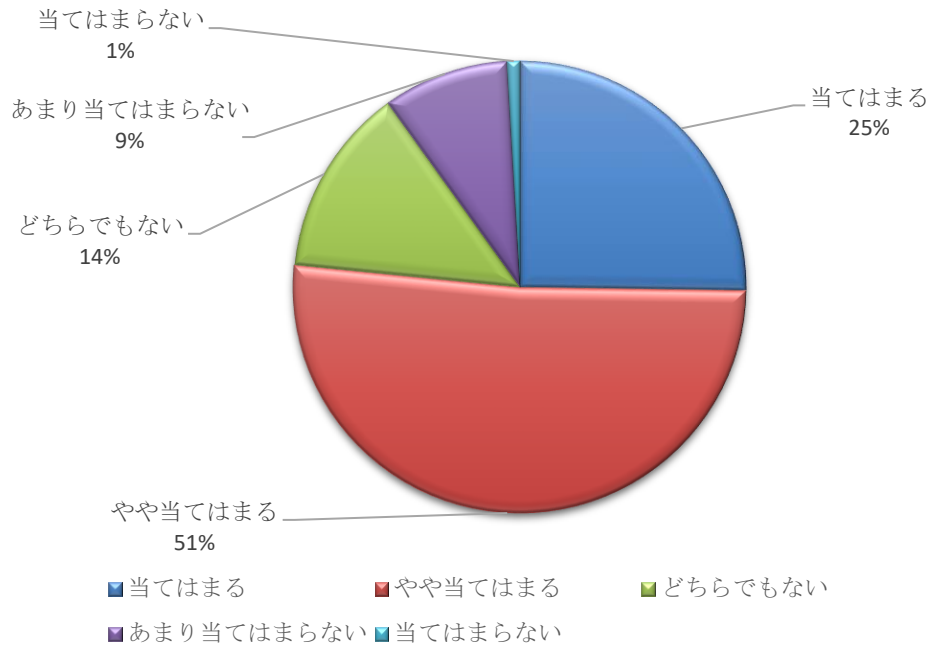


5. 学部・学科で学ぶ専門知識を身につけている。

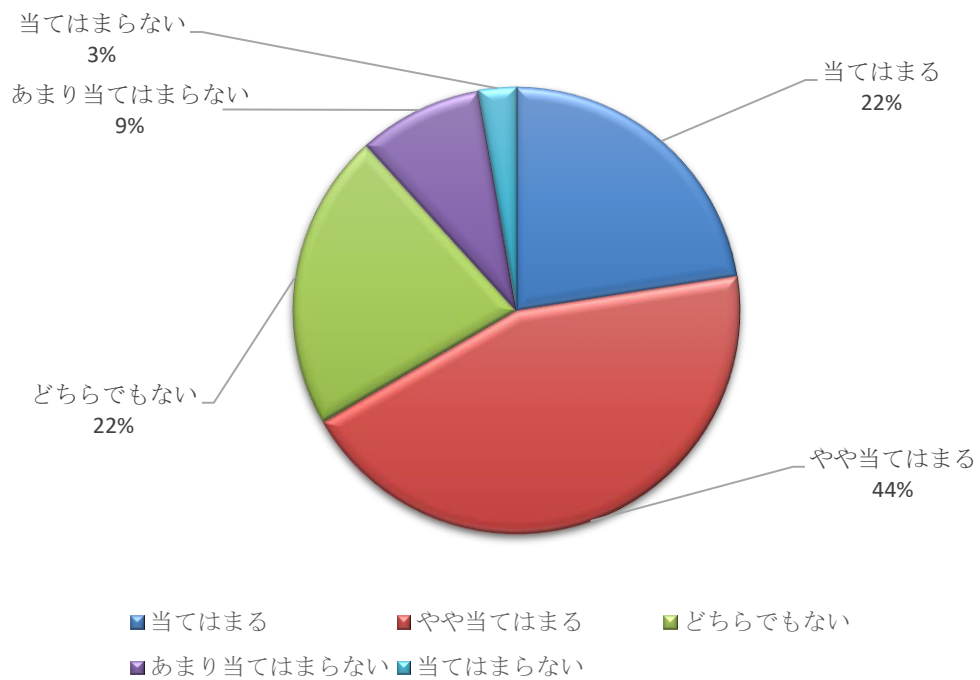


コメント：教養および専門知識が身につけてきていることがうかがえる。本学では2年時からコース選択を通じた専門への転換が行われる。これらの中で、専門知識を身につけようとする学びが見られていると考えられる。

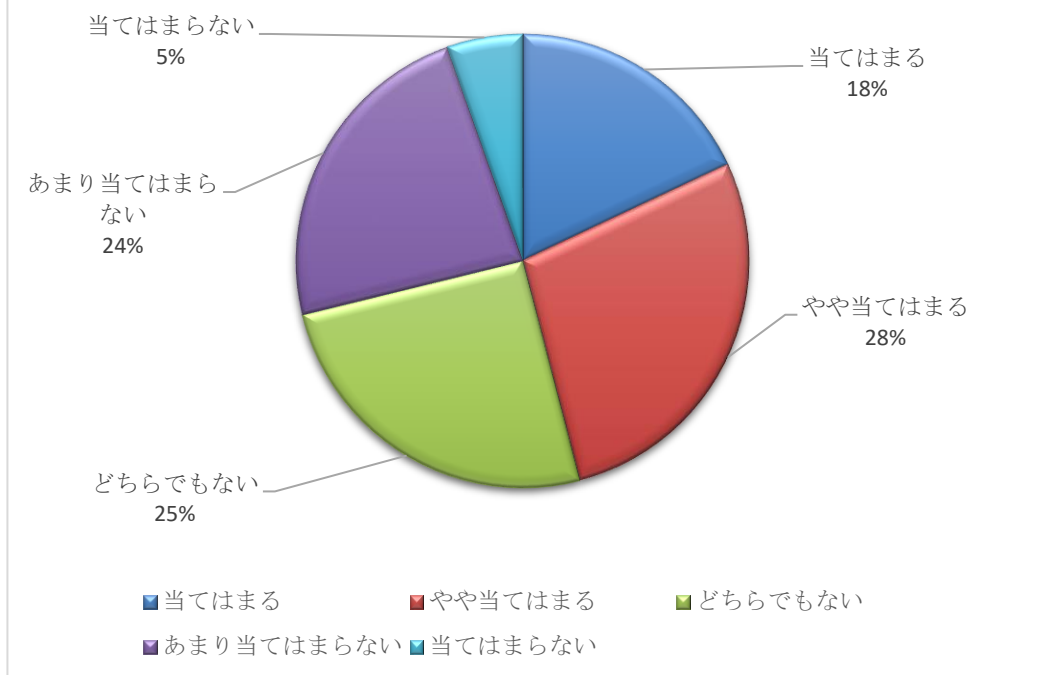
6. レポートの作成で必要となる情報収集技能を持っている



7. レポート作成に必要な文章作成技能を有している

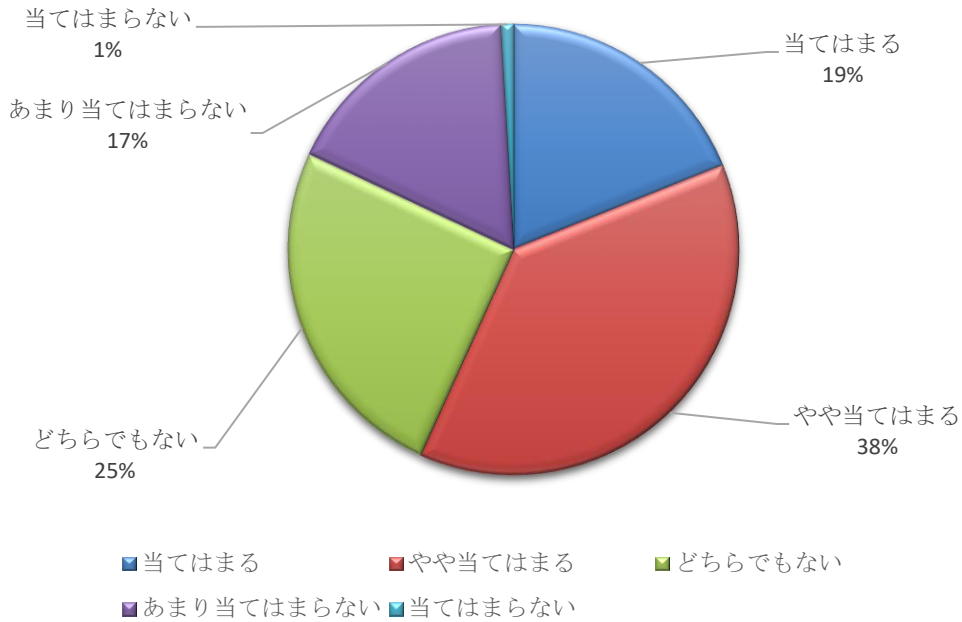


8. プレゼンテーション能力を有している

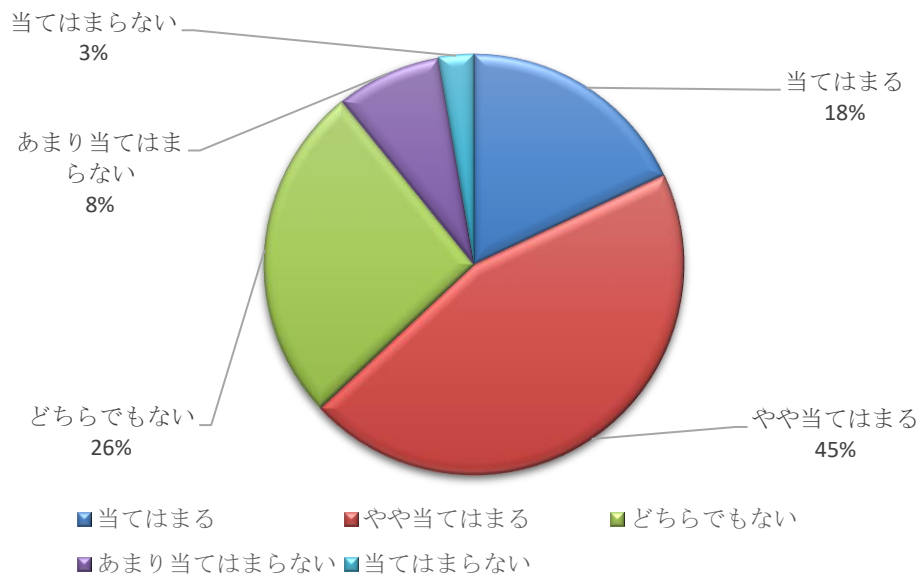


コメント：それぞれの質問に対して、2022年度と比べると能力を有しているとの回答が増え
てきている。これらから、1年次での学習が少しずつ成果が出てきているかと思われる。

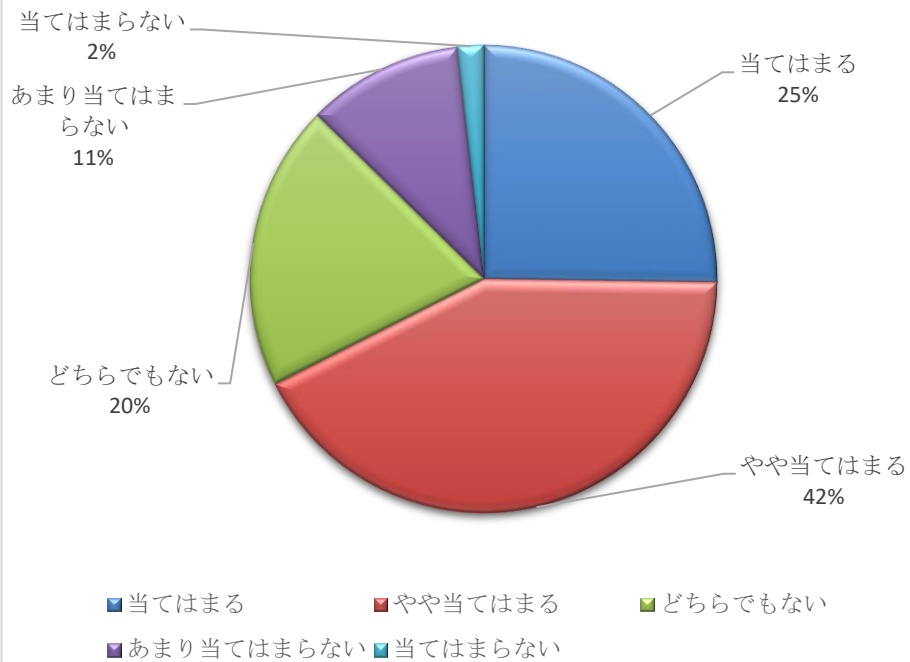
9. 前に踏み出す力が身についている



10. 考え抜く力が身に付いている



11. チームで働く力が身についている



コメント：それぞれの項目で高評価が見られる。ただし、「チームで働く力」については、専門ゼミでの学びのなかでこれらから強調されることであるため、評価が低い状況であると考えられる。

以上